

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06206
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開講場所 (キャンパス・施設)	広島キャンパス
2. 科目名	大学における全学共通教育科目－学際知－		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	上水流久彦 地域連携センター准教授 岡田高嘉 総合教育センター准教授	41	複合系 教養
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 2 年 7 月 25 日 (土) ~ 令和 2 年 7 月 25 日 (土) 9 時 00 分 ~ 12 時 10 分 (90 分 × 2 回)		
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /
	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /
6. 科目内容・ 授業計画	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
7. 受講料	30 人		
8. 別途負担費用	<p>全学共通教育科目とは、その名称が示すとおり、学部や学科の所属に関係なく、すべての学生が共通して学ぶことができる科目のことです。県立広島大学では、自分の専門（専攻）分野を越えて、様々な分野を幅広く、そして高年次まで学ぶことを推奨しています。幅広い知識や深い教養は、私たちの人生をより豊かなものとするはずです。</p> <p>本講座では、本学の全学共通教育科目・学際知の「日本国憲法」・「文化人類学」のエッセンスを分かりやすく講義します。これらの科目は、本学に入ると、1 年次から学ぶことができます。大学での学びの一端に触れてみてください。</p> <p>1 「憲法の基本」(岡田高嘉) これまで憲法について学ぶ機会があったと思いますが、一言で説明すると、憲法とは何でしょうか。憲法の役割、憲法の存在理由とは一体何でしょうか。今日の憲法が誕生する歴史的な経緯を振り返って考えてみましょう。新聞やニュース等でよく出てくる用語の意味についても解説します。</p> <p>2 「世界の文化を学ぶ意義」(上水流久彦) 文化人類学者はそれぞれ、1 年から 2 年、世界各地に住んで世界の様々な文化を研究します。世界各地の文化を調べるのはなぜでしょうか。国際化が進む時代、世界の文化を知っておくことは大切とも言えますが、それ以上にとっても大事な目的があります。文化人類学を通じて学ぶ意義について考えてみましょう。</p>		
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	<p>① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定</p> <p>② 不許可・不開講通知日 (7月10日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月11日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>		
10. その他特記事項	<p>受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと</p> <p>特筆事項なし</p>		
11. 開設大学への 交通手段	<p>http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。</p>		

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。